

一般財団法人 地域創造基金みやぎ

2013 年度 事業報告書

2013 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日

以下のとおり事業を実施したので、ここに報告します。

1. 助成事業

(1) ジャパン・ソサエティ東日本大震災復興基金（協働先：英国ジャパン・ソサエティ）

1) 第二期助成事業の終了

第二期として助成を決定した 11 事業の助成期間が終了しました。各事業について実施団体から事業終了報告書と会計報告を受領し、英国ジャパン・ソサエティに報告しました。

2) 第三期助成事業の終了

第三期として助成をした 10 事業の助成期間が終了しました。各事業について実施団体から事業終了報告書と会計報告を受領・フォローし、英国ジャパン・ソサエティに報告します。

3) 第四期助成事業企画提案、公募と決定

第四期として、9 月 1 日から 12 月 1 日まで助成事業を非公募・案件形成し、審査会を経て 12 月に計 8 事業総額 1,914 万円の助成を決定しました。

4) 視察受入

英国ジャパン・ソサエティ元会長のローズファンド助成事業視察を受入れました。

(10 月 6 日～10 日／大槌町、大船渡市、気仙沼市、仙台市、山元町、郡山市)

(2) こども☆はぐくみファンド（協働先：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン）

● 第一期単年度支援事業の終了

第一期として計 18 事業の助成期間が終了しました。各事業について実施団体から事業終了報告書と会計報告を受領・フォローしました。

● 第二期単年度支援事業の終了

第二期として計 10 事業の助成期間が終了しました。各事業について実施団体から事業終了報告書と会計報告を受領・フォローします。

● 第三期単年度支援事業の公募と決定

第三期単年度支援事業として 1 月 18 日まで公募を行い、3 月に計 18 事業 4,107 万円の助成を決定しました。

● 第四期単年度支援事業の公募

第四期として 12 月より公募を開始しました。翌 1 月に計 36 団体から申請書を受領してい

ます。

- 第一期継続支援事業の案件形成と決定

第一期継続支援事業として非公募（計画助成）にて2事業1,000万円の2年目の助成を決定し12月に助成期間が終了しました。各事業について実施団体から事業終了報告書と会計報告を受領します。また12月に審査会を実施し、同2事業1,000万円の3年目の助成が決定しました。

- 第二期継続支援事業の案件形成と決定

第二期継続支援事業として、6月に計5事業の助成機関が終了しました。各事業について実施団体から事業終了報告書と会計報告書を受領・フォローしました。非公募（計画助成）にて6月に同5事業2,325万円の2年目の助成を決定しました。

- 第四期継続支援事業の公募

第四期継続支援事業として、非公募（計画助成）にて9月に計9事業総額4,006万円の助成を決定しました。

- 第三期継続支援事業の案件形成と決定

第三期継続支援事業として、非公募（計画助成）にて計4事業総額1,615万円の助成を決定し、12月に助成期間が終了しました。また12月に審査会を実施し、同4事業1,934万円の2年目の助成が決定しました。

- 第四期継続支援事業の公募と決定

第四期継続支援事業として7月4日から7月26日まで助成事業を公募し、審査会を経て9月に9事業4,007万円の1年目の助成が決定しました。

- 震災後に中高生が果たした役割の記録プロジェクト

震災直後より被災者の方が避難所で過ごした期間、各所で子どもが果たした役割を記録・公募する事を目的として、エピソードを募集しました。

- 日本語版の報告書を作成、投稿者・関係者に発送（4,135部）
- 英語版の報告書を作成、投稿者・関係者に発送（150部）

(3) フクシマ ススム プロジェクト 福島子ども支援 NPO 助成（協働先：サントリーホールディングス株式会社／公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン）

1) 第一期助成事業企画提案、公募と決定

第一期15団体への中間フォローを行い、助成金後期分の支払等を行いました。14団体が事業終了、1団体が事業期間を延長。

2) 第二期助成事業企画提案、公募と決定

第二期として、7月16日から8月23日まで助成事業を公募。福島県内外から、72件、総額357,345,100円の申請がありました。訪問調査及び審査会を経て、12月に計25事業総

額 102,000,000 円の助成を決定しました。

- 助成先団体の学び合いフォーラムの実施

フクシマ ススム プロジェクト にて支援が決定した団体を対象として、団体の活動内容や助成事業の共有に留まらず、子どもを取り巻く地域の復興と復興にとどまらないまちづくりに必要な取り組みを団体相互で確認する事を目的に学び合いフォーラムを開催しました。

福島県内の宿泊施設にて 6 月 2 日～3 日に開催し、対象 15 団体の内 9 団体、こども☆はぐくみファンドの福島県外避難支援団体 11 団体を含め計 20 団体のべ 46 名が参加しました。

(4) 三菱重工みやぎ・ふくしまミニファンド（協働先：三菱重工業株式会社）

仮設住宅等にお住まいの方々同士、あるいは地域住民の方のつながりづくりなどの「暮らしとつながり」に焦点をあてた活動、並びに起業をしようとする方を対象に、地域の活性化やまちづくりのための活動を支援する助成事業を実施しました。

- 宮城県南三陸町、気仙沼市、並びに新たに福島県いわき市において復興支援等の事業を行う、市民活動団体の他、住民グループ等を対象に 5 万円、10 万円規模の助成事業を事前調整型として募集。

- 12 月までに計 23 件、事業総額 205 万円への支援を決定しました。

(5) 志津川タコ復興プロジェクト

「西の明石、東の志津川」と言われる程タコの有名な、南三陸町志津川漁港のタコカゴ漁支援を目的として、タコ漁で使用されるエサ代への寄付を募りました。

- 事業報告書を作成、寄付者・関係者に発送しました。

(6) 東北のお正月を応援プロジェクト

年越し及び正月の季節行事に関連付けて仮設住宅団地自治会や住民コミュニティが活用できる少額助成金として企画し、助成金の原資は個人から一口 5,000 円で寄付を募りました。

- 1) 助成先より、事業報告書の受領。計 8 事業に総額 97 万円。（宮城県 6 事業/福島県 2 事業）

- 2) 事業報告書を作成、寄付者・関係者に発送しました。

(7) 事業指定寄付プログラム「あづめっちゃ」

宮城県内 NPO の資金調達のサポートと市民活動への寄付促進を目的に、財団と団体がともに寄付を集める事業指定寄付プログラムを開始しました。

- 1) 資金調達活動

- 資金調達活動として、東京 3 ヶ所、仙台 1 ヶ所にて 3～5 団体の発表をきいてもらうイベントを実施。計約 82 人の参加を得ました。

- 寄付カタログ 3,500 部を印刷。クレジットカード、銀行振込、郵便振替、現金等のチャ

ンネルを用意し、キャンペーン期間（3か月間）を通じて計 135 件、2,166,350 円の寄付金を受領しました。

2) 助成活動

- 以下の 5 団体に、計 2,014,000 円の支援を実施（ダンス幼稚園実行委員会／一般社団法人キッズ・メディア・ステーション／（特活）Switch／（特活）笑顔のお手伝い／（特活）亙理いちごっこ）。事業期間は 2013 年 4 月～9 月末までの期間に実施する事業に充当し、事業報告書を受領。報告書を作成しました。

2. ソーシャル・ファイナンス

中小企業庁「地域需要創造型等起業・創業促進事業」（創業補助金）において、岩手県、宮城県、福島県における公募、審査等に関する事務局業務を受託しました。

(1) 創業補助金事業の立ち上げ

- 1) 3 月 22 日から 12 月 24 日までの間に、第 1 回第 1 次から第 3 回第 2 次まで計 6 回の公募を実施。また、それぞれの公募にあわせて、各地で説明会を計 37 回開催しました。第 3 回公募の一次締め切り分までで合計 221 件、総額 594,000,000 円の申請があり、審査会を経て 12 月までに計 165 件、総額 437,000,000 円の採択を決定しました。精算払い形式のため、次年度に確定検査を行い、資金を移動します。

(2) 創業補助金事業の広報事業

- 1) チラシ 10,000 枚の制作・印刷、ポスター 2,400 枚の制作・印刷し、当該 3 県に所在する全ての金融機関および地方自治体、その他創業・経営支援機関等に送付しました。また、3 県の主要紙に広告を計 4 回掲載しました。

3. 他機関との連携等

- (1) 3 県の連携復興センターとの定期会合への参加
- (2) 市民コミュニティ財団との定期研修
- (3) 東日本大震災・復興支援系助成機関財団

4. 組織基盤強化

(1) 広報

- 1) 復興支援拠点「ニコンプラザ仙台」にて、さなぶりの事業紹介、支援先団体紹介などを行いました。全 29 枚のパネルを制作、寄贈をうけて 14 日間の展示を実施。
- 2) リーフレットを 1 回 600 部、ニュースレターを 2 回、計 710 部、発行しました。

3) 支援先の取材を、対象 69 団体のうち、45 団体への訪問を終了しました。

4) メディア掲載

新聞・雑誌・WEB など 50 件の掲載がありました。

(2) ウェブ・FB/TW・助成先紹介

1) ウェブサイトの運用

2013 年 12 月 1 ヶ月間のページビュー数は 18,530。

※2012 年 12 月 1 ヶ月間のページビュー数は 6,810。

2) フェイスブックページの運営

財団へ興味を持つ方とのコミュニケーションを深めるため、フェイスブックページを作成。

「いいね！」の数は 2014 年 3 月 1 日現在で 943。

※2013 年 3 月 1 日現在で 550。

(3) 資金調達 & 地域イニシアティブ

1) 創立 2 周年の集いイベントの実施：

- 9 月 21 日に仙台市において発起人ほか関係者を集めたイベントを実施。参加者 83 人を集めて、支援先団体のインタビュー等を実施しました。

2) 寄りあい NIPPON ～東北から日本の未来を創造する円卓会議～

- 9 月 11 日に仙台市において、一般参加者・スタッフ含めて 202 人の来場者。復興を推進するため、3 つのテーマに基づいた分科会を実施しました。

(4) ドナー

1) 事業協働パートナー

- 英国 ジャパン・ソサエティ
- 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- サントリーホールディングス株式会社
- 三菱重工業株式会社
- 善光寺出開帳両国回向院実行委員会

2) 財団の運営パートナー

- 公益財団法人 日本国際交流センター
- フィディリティ財団

以上